

望海台 交通 NEWS

Vol. 12

発行 令和7年1月
望海台自治会
交通システム委員会



1名乗車運賃を450円から500円に値上げします。
2名以上の乗合運賃は据え置きます。乗合してね！！

		現行	改定後	福祉パス
運行経費		900円	1000円	—
運賃	1名	450円（敬老230円）	500円（敬老250円）	無料
	2名	300円（敬老150円）	300円（敬老150円）	無料
	3名	200円（敬老100円）	200円（敬老100円）	無料
	4名	200円（敬老100円）	200円（敬老100円）	無料
目標乗合率		1.5人/回	1.67人/回	—
最低乗合率		1.25人/回	1.39人/回	—
最低人数		37.5人/月	41.7人/月	—

◆乗合率・最低人数のハードルが上がりました。

なぜ令和7年4月1日より運賃改定をするの？

令和5年4月より「望海・のぞみ」の本格運行が始まり、3月末で丸2年となります。昨今の物価高でタクシー運賃も既に値上がりましたが、これまでは運行事業者である山陽タクシーの努力で1年ほど据え置いていただきましたが、いよいよ運行経費の100円値上げを行わざるを得なくなりました。運行経費が見直されることにより、運賃が改定されます。一人乗りの場合の運賃が現行の450円から500円になります。敬老バス適用の場合は、230円から250円になります。ただし二人以上で乗り合っていた場合合は、これまでと同様の運賃に据え置いていただきました。

なぜ運行経費が上がると乗合率や最低人数が上がるの？

「望海」は運行毎に、運行経費の最大半分を市が補助する公共交通機関です。ですから効率性（乗合率で表します）

と必要性（最低人数で表します）が、地域に求められます。この目標が運賃改定によって変わり、ハードルが高くなりました。計算式は左記の図をご覧ください。重要なのは、最低乗合率と最低人数を1年間通してクリアできない場合は、次年度に運行の見直しをして目標をクリアすることが求められます。残念ながらその次の年度も目標をクリアできない場合は、運行の中止も含めた協議が求められます。（なお路線定期型の「しおかぜ」も同様に、毎日の乗車人数100名のハードルがかけられています）

目標乗合率計算式

（神戸市補助金の目標金額300円）
 現行：450円÷300円＝目標乗合率1.5
 改定：500円÷300円＝**目標乗合率1.67**

最低乗合率計算式

（神戸市補助金の最大金額360円）
 現行：450円÷360円＝最低乗合率1.25
 改定：500円÷360円＝**最低乗合率1.39**

最低人数計算式

（月運行日数に最低乗合率をかける）
 現行：30日×1.25＝最低人数37.7人
 改定：30日×1.39＝**最低人数41.7人**

◆望海の利用実績表（4月～12月）◆

R6年度	運行回数	利用者数	乗合率	敬老バス 利用数	福祉バス 利用数
4月	28	43	1.54	16	9
5月	36	57	1.58	20	19
6月	45	60	1.33	23	20
7月	54	77	1.43	33	23
8月	59	72	1.22	30	18
9月	69	89	1.29	38	30
10月	54	69	1.28	26	24
11月	47	64	1.36	25	20
12月	38	55	1.45	16	23
計	430	586	1.36	227	186
平均	48	65	1.36	25	21

◆お願い◆「運行マニュアル」の改訂版、「1. 運行内容（9）運賃」「3. 目標値」をお手持ちのファイルの旧版と差し替えてください。



WEB予約は利用者登録が必要です。
 （QRコードからアクセス下さい）

◆質問や相談・サポートお手伝いは 交通システム委員会

またお近くの班長にお声がけください。みんなで乗り合って「望海」を地域の足として守りましょう。